

# 社会学科 ゼミナール紹介

二回生になると、社会学科はもちろん甲南大学の学生全員が、各自が選んだ異なる特色をもつ担当教授のゼミナールへ入り、専門的な研究をしていきます。社会学科には九つのゼミナールがあり、今回はその中から三つのゼミを取り上げて、それぞれを軽く紹介していくことにしましょう。

森田三郎です。社会学科の中で一、二を争う程長年在籍しています、知的好奇心の塊です。



菅康弘です。社会学科の中で一番授業が面白いと生徒から評判です、華の独身です。



宮垣元です。毎年ゼミナールの人気が高くて参ってしまわず、人気者は辛い。



## 森田三郎ゼミ

## 菅康弘ゼミ

## 宮垣元ゼミ

### ①専門研究

※文化人類学

- ②ゼミナールの学生が個別に研究していることを紹介
  - ・二十年前までは神戸の町の紹介の仕方などが変わったのか
  - ・都市生活と農業について
  - ・企業スポーツとプロスポーツに見られる差異
  - ・都市伝説の分類、年代別の傾向など
  - ・人名の、時代に見る傾向・付けられる由縁など
- ③今現在興味がある、これから掘り下げて研究してみようと思うこと
 

アメリカの農業政策

### ①専門研究

※都市、地域、観光

- ②ゼミナールの学生が個別に研究していることを紹介
  - ・昔話と現代の若者をクロスさせ、自立や大人になるということ
  - ・根拠無き社会通念となっている血液型性格判断について
  - ・世界に誇る日本アニメの実写化ブッシュの現状
  - ・ブログから見る、広がるコミュニティと私的空間の現実
  - ・携帯電話を介する関係性の共存
- ③今現在興味がある、これから掘り下げて研究してみようと思うこと
 

七十年代以降の歌謡曲

### ①専門研究

※経済社会学、コミュニティ論

- ②ゼミナールの学生が個別に研究していることを紹介
  - ・だんじり祭りの研究
  - ・性同一性障害についての日本、アメリカ世論の違い
  - ・広告が世の中にもたらす影響
  - ・価値の表象や親の価値観、時代の変化を絵本から読み解く
- ③今現在興味がある、これから掘り下げて研究してみようと思うこと
 

NPOの評価

※文化人類学とは所屬している地域とは異なる文化、価値、言葉、食、住まい、服装、マナー、宗教などを切り口に、文化の構造・機能・動態・類型などを研究する学問だよ。ふむふむ

専門研究の中で例として、田舎暮らしを選択した人達のその理由をライフスタイル、土地への愛着、地域への関わりといった点から研究しているそうです。

※経済社会学とは具体的に言うと、市場・企業・組織などにおいて、経済以外の要素(信頼、愛着、慣れ親しみなど)が私たちの生活にどのように影響しているかという観点から、経済社会生活について調査する学問です。また、NPOの評価とは企業に比べて業績など分かりやすいものが見えない事をどう評価していくかという事柄のよう